

第1学年 自立活動 学習指導案（情緒障害等）

日 時：令和〇年〇月〇日（〇）

第〇校時（〇時〇分～）

〇〇中学校 第1学年

場 所：〇〇〇〇〇

指導者：〇〇 〇〇

1 単元名 「コミュニケーション（聞く、伝える、感じ取る）」

（本時）ムシムシデパートを完成させよう

2 生徒の目標

- ・手を挙げてから発言をすることや困ったときに他者から意見を求めることができる。

【3（1）3（4）6（1）】

- ・活動中、他の人の発言をしっかりと聞くことができる。【3（1）3（4）6（1）】

- ・授業の内容と関係のない話をせず、集中して活動に取り組むことができる。【2（2）6（1）】

3 展開

	学習活動	指導上の留意点	教材・資料
導入	・通室記録カードに日付、曜日、今日の気分、最近の出来事、気になっている事等を記入する。	・通室記録カードに書かれた内容を基に会話し、本時の生徒の気分や状況を把握する。	・通室記録カード
5分	・目標振り返りシートに、この一週間の目標の達成度を記入する。	・素直に正直に記入することを伝える。 ・記入した達成度に対して、なぜそのように思ったのか聞き取りを行う。	・目標振り返りシート

<p style="text-align: center;">展 開 40 分</p>	<p>発問その1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションって何だろう？ <p>発問その2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手にコミュニケーションをとるために必要なことって何だろう？ 『伝える』 『受け取る』 <ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動の確認を行う。 <p>《ムシムシデパート》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルール説明 ①配られた情報カードをもとに、カードを正しい位置に並べる。 ②他の人の情報カードを見たり、他の人に自分の情報カードを見せたりしない。 ③カードを動かせるのは生徒のみ。 ④並び終わったら全員で両手を挙げ、『できました！』と言う。 <ul style="list-style-type: none"> ・活動中の目標 『その1：手をあげてから話そう！』 『その2：しっかりと聞こう！』 『その3：困ったときは「〇〇さんはどう思いますか？」』 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発言に対して肯定的な姿勢で受け止める。 ・『伝える』と『受け取る』をテーマに活動することを伝え、本時の活動が視覚的にわかるよう提示する。 ・T2が入り、生徒含め計3名で活動する。 ・ルールや目標は、活動中すぐに確認できるよう黒板に提示する。 ・並び換えるカードを動かせるのは生徒(E)だけと限定し、困った時は相談や確認をしながら活動するよう伝える。(T1、T2が指示を出したり助言したりすることも可能。) ・活動前にルールや目標、活動に関して分からないことや不安なことを聞く。 ・活動中は、生徒に対して『手を挙げて発言できているね』や『しっかりと他の人の情報を受け取れているね』などの声掛けを適宜行う。 ・T1やT2の助言や指示に対して、しっかりと聞き取るよう声を掛け、活動を促す。 ・活動中、不適切な言動が生徒に見られた場合、T1はその都度活動を止め間違えを指摘する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ムシムシデパート
--	--	---	---

ま と め 5 分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習の振り返りとまとめ。 ①『質問や発言をするとき、手を挙げてからすることができましたか?』 T1 の評価を伝える。 ②『他の人の発言をしっかりと聞くことができましたか?』 T1 の評価を伝える ③『困った時は、「〇〇さんはどう思いますか?」と聞くことができましたか?』 T1 の評価を伝える ④授業の感想。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の通室の時間を確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できたと答えた場合、どんな場面でそれができていたと思うのか具体的に聞きとる。 ・できていないと答えた場合、何故そう思うのか、どんなところができていなかったのか、なぜできなかったのかなどを聞き取る。 ・活動の様子を見た中で、できていたことをしっかりと伝え、立派に活動できていたことを認める。 ・ T2 の評価も聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通室連絡カードに次回の通級の時間を記し、一緒に確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通室連絡カード
---------------------------	---	---	---

6 評価

- (1) 手を挙げてから発言をすることや困ったときに他者から意見を求めることができた。
- (2) 活動中、他の人の発言をしっかりと聞くことができた。
- (3) 授業内容と関係のない話をせず、集中して活動に取り組むことができた。

7 板書計画

